

2022年度 秋季審判講習会

2022年9月3日

麻生区ジュニアサッカー連盟
審判部

本日の流れ

テーマ

「レフェリングスキルアップ講座」

～一歩先行くレフェリーを目指して～

1 はじめに

2 競技規則改正内容の確認

3 スキルアップ講座 ～NKリーグ5年生大会から～

1 はじめに

審判員の定義

競技規則および「サッカー競技の精神」に従って

- ・ その能力の最大を尽くして
- ・ 競技規則の枠組の範囲で与えられた裁量権をもって決定する存在

4 種のコーチングに置き換えると・・・

勝利を目指して**全力を尽くす選手たち**に対して

- ✓ 選手たちが**最大限にサッカーに集中し**
- ✓ 選手たちが競技規則を**主体的に守ってプレーするよう促す**存在

審判員の定義

そのような存在となるためには、競技規則の理解・適用・浸透の3つのステップが重要。

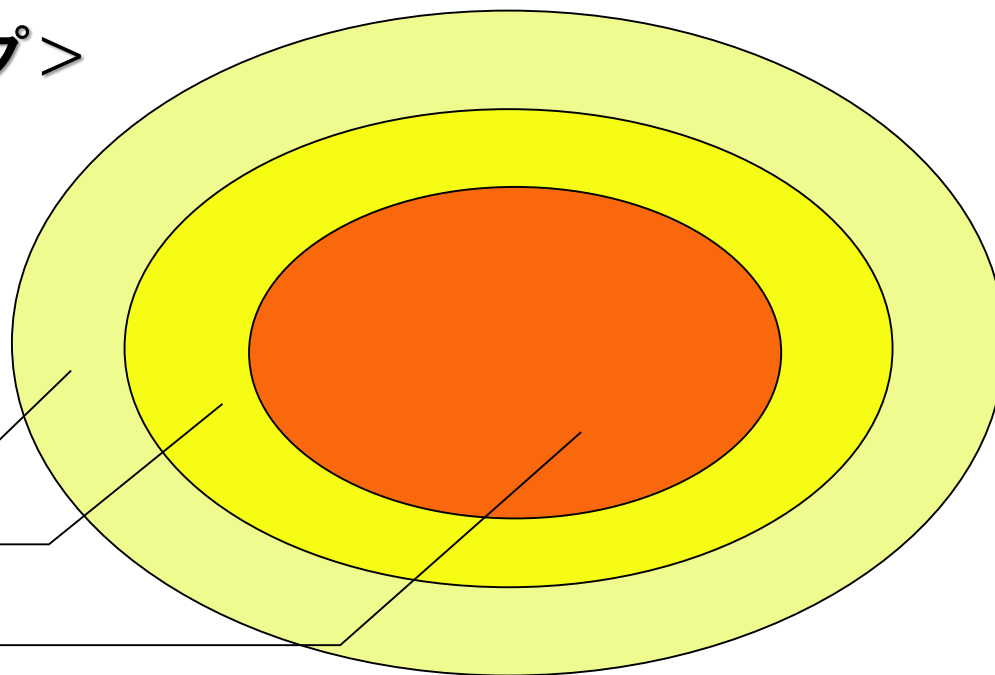
**<求められる存在となるために必要な
サッカー審判員の3つのステップ>**

競技規則の・・・

理解

適用

浸透



審判員の定義

そのような存在となるためには、競技規則の理解・適用・浸透の3つのステップが重要。

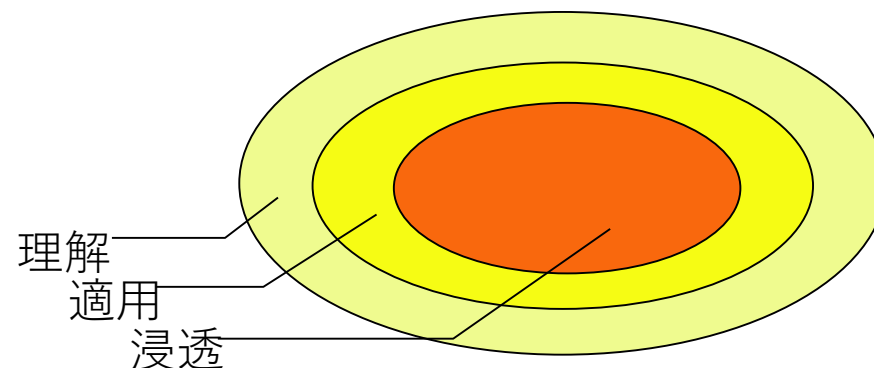
<サッカー審判員の3つのステップ>

理解：競技規則を、その理念や背景も含め正しく理解すること。

適用：目の前の事象に規則をスピーディかつ正しく適用すること。

浸透：毅然とした態度、明確なシグナルで、競技者にルールを浸透させること。

本日は、**適用・浸透**を意識した内容になります。



2 競技規則改正内容の確認

競技規則改正内容

- (1) 第3条 競技者 . . . 競技者の交代数
- (2) 第8条 プレーの開始及び再開 . . . コイントス
- (3) 第10条 試合結果の決定 . . . 警告・退場
- (4) 第12条 ファウルと不正行為
. . . GKのDOGSO、外的要因への反則
- (5) 第14条 ペナルティーキック . . . GKの足

(4) 第12条 ファウルと不正行為 ・ ・ ・ GKのDOGSO

競技者がハンドの反則により、相手チームの得点または決定的な得点の機会を阻止した場合、 ・ ・ ・ (自分のペナルティエリア内でゴールキーパーが手や腕でボールに触れた場合を除く)

✓ DOGSOの4要件を確認

✓ GKがPA内でハンドの反則となる場合を確認

【DOGSOの4要件】

- ・ 反則とゴールとの距離
- ・ 全体的なプレーの方向
- ・ ボールをキープ、コントロールできる
- ・ 守備側競技者の位置と数

【GKのPA内でのハンド】

例えばバックパスしたボールをゴールキーパーが手や腕で止めることも退場になる??

⇒ **ならないことを明確にした**

⇒ **では、DOGSOはどんな反則が対象？**

3 スキルアップ講座

～NKリーグ5年生大会から～

スキルアップ講座①

バオムFC川崎R v B (前半)

- (1) ステップの多用0:15、6:25、ゴールまで走る5:25
- (2) スローイン位置の修正6:05
- (3) ワンタッチ6:55
- (4) 基準を合わせた判定8:35
- (5) 争点を優先した走り9:10
- (6) 懲戒罰の生じるファウル10:20
- (7) 不用意なファウル11:55

(6) 懲戒罰の生じるファウル

- 懲戒罰の有無によるファウルの区別
 - ・懲戒罰なし ・警告 ・退場
- プレー再開までのマネジメント
 - ・再開の位置 ・壁 ・ARとの役割分担 ・再開の笛

【ファウルの区別】

- ・懲戒罰なし = **不用意**
注意や配慮の欠如、慎重さを欠いてプレー

- ・警告 = **無謀**
危険にさらされていることを無視、結果的に危険となるプレー

- ・退場 = **過剰な力**
必要以上の力を用いて危険にさらすプレー

(6) 懲戒罰の生じるファウル

- 懲戒罰の有無によるファウルの区別
 - ・ 懲戒罰なし
 - ・ 警告
 - ・ 退場
- プレー再開までのマネジメント
 - ・ 再開の位置
 - ・ 壁
 - ・ ARとの役割分担
 - ・ 再開の笛

【プレー再開までのマネジメント】

- ・ けが、もめごと、懲戒への対応
 - ⇒ 重大なファウルの場合は「**笛を強く**」「**すぐに争点へ寄る**」
- ・ すばやいフリーキックの可能性
 - ⇒ すばやいフリーキックを認めた時は、懲戒罰は1段階下がる
- ・ 再開位置、壁の位置の確定
- ・ **壁下げ、攻撃側競技者の壁との距離**確認
- ・ 競り合いに対する予防措置
- ・ **ARとポジションを確認したうえで**笛の合図で再開

スキルアップ講座②

バオムFC川崎R v B (後半)

- (1) 8番のプレーの改善1:05
- (2) カウンター1:45
- (3) 時間稼ぎに対する声かけ3:20
- (4) オフサイドキャンセル6:15
- (5) 皆さん、どう判定されますか？9:05
- (6) ARジャッジの訂正11:05
- (7) けが人の対応7:10 (バオムFC川崎B v FC王禅寺(後半))

(7) けが人の対応

- 重症か軽傷かを判断
- 重症・頭部の負傷に対する対応
 - ・プレーを停止
 - ・負傷の程度を判断
 - ・ドクターの要否
 - ・プレーの再開
 - ・合図をして復帰

【重症・頭部負傷時の対応】

- ・プレーを停止
- ・負傷の程度を判断（**時計を止め**、プレーを続けられるか聞く）
- ・すぐに復帰が不可能であればドクターをフィールドに入れる
- ・フィールドの外へ退出させる（出血している場合も退出させる）
- ・**プレーを停止した時にボールを保持していたチーム**にドロップ
- ・**主審の合図を受けて**から復帰する

参考動画

みなさんがこの試合のプレーヤー、コーチであったら、
このような「レフェリング」をどう思いますか？

スキルアップ講座③

- (1) 試合の勝者を決めるペナルティキック
- (2) ハンドリング (21-22競技規則改正映像)
- (3) 懲戒罰が1段階下がる例 (WEB競技規則)

(1) 試合の勝者を決めるペナルティキック

- コイントス2回（ゴール ⇒ 先攻・後攻）
- キックの順を決め、キック時に背番号を記録
- 2週目は同じ順番でける必要はない

【試合の勝者を決めるペナルティキック】

- ・ コインをトスして使用するゴールを決める（コインの裏表にゆだねる）
- ・ コインをトスしてキックの順番を決める（勝ったほうが決める）
- ・ 試合終了時にフィールドにいた者のみ（人数を合わせる）
- ・ キックの順番を決め、ポジションにつく
- ・ キッカーの背番号を記録する
- ・ 笛の合図でキックさせ、キックの完了を確認する
- ・ 反則がないか確認し、キックを記録する
- ・ 2週目は同じ順番でける必要はない



(2) ハンドリング

- 状況による判定と身体的な判定の2種類で判定する
- 得点にフォーカスされ、基準はシンプルになった

【ハンドリング（状況による判定）】

- ・手や腕をボールの方向に動かす場合を含め、手や腕を用いて意図的にボールに触れる
- ・偶発的であっても、手や腕から相手チームの**ゴールに直接得点**する
- ・偶発的であっても、ボールが自分の手や腕に触れた**直後に相手競技者のゴールに得点**する

【ハンドリング（身体的な判定）】

- ・手や腕を用いて**体を不自然に大きくした**
- ~~✓競技者の手や腕が肩の位置以上の高さにある場合はファウル。ただし、✓競技者自身・近くに別の競技者の頭または体から直接触れる✓手や腕を用いて体を不自然に大きくしていない✓競技者が倒れ体を支えるために手や腕が体と地面の間にある場合はノーファウル。~~

⇒ [21-22競技規則改正映像（0:00～7:00）](#)

(3) 懲戒罰が1段階下がる例

- ① 警告や退場となるべき反則に対して主審がアドバンテージを適用したとき
- ② 主審が懲戒の罰則の手続きを始めておらず、反則されたチームがすばやくフリーキックを行って、明らかな得点の機会を得た場合
- ③ 相手の攻撃のチャンスとなる機会を阻止、もしくは相手競技者の決定的な得点の機会を阻止し、主審がペナルティーキックを与えた場合（その反則がボールをプレーしようと試みて行われた場合）

【懲戒罰が1段階下がる例】

- ・ ①、②は懲戒罰となる反則行為が事実上実現しなかったと判断し1段階下がる
⇒ すばやいフリーキック、アドバンテージの適用
- ・ ③は退場時に3重罰（退場、PA、次節出場停止）となることを防ぐための措置

麻生区ジュニアサッカー連盟審判部

審判部

田中 審判部長 真福寺FC
安藤氏 百合丘子どもSC 審判担当
加藤氏 南百合丘SC 代表
川崎市サッカー協会副理事長
酒井氏 真福寺FC
馬場氏 柿生SC
渡邊氏 柿生SC

レフェリー サポーター

10名程度 麻生区の各チームより有志

主な活動内容

- (1) 審判講習会(座学4月)
- (2) 春季低学年大会麻生地区予選
- (3) NKリーグ5年生大会
- (4) 審判講習会(実技9月、座学10月)
- (5) NKリーグ3年生大会
- (6) 新人戦5年生大会麻生地区予選
- (7) トレセン大会審判派遣



麻生区レフェリーサポーター制度について

一緒に、レフェリー、やろう！

麻生区では、主催大会を数多く実施しています。子どもたちの熱い戦いをサポートし、成長を支える黒子となるのがレフェリーです。

ぜひ私たちと一緒に、麻生区のジュニアサッカーを盛り上げませんか！

<募集概要>

- 主管 : 麻生区ジュニアサッカー連盟（以下「連盟」） 審判部
- 活動内容 : 連盟主催試合・トレセン試合の審判対応、審判講習会補助 等
- 参加要件 : 連盟所属チーム関係者（コーチ、父母、選手、OB）であり、
所属チームの了承のもとで活動を許される方。
サッカー審判員資格を保有している方。（今後取得を検討されている方も応相談）
- 応募方法 : 連盟審判部 田中までメールにて応募ください becks.hajime@gmail.com

ご清聴、ありがとうございました！



麻生区ジュニアサッカー連盟
審判部 田中

ルールに関するご質問等お気軽にお問い合わせください
becks.hajime@gmail.com